

# かわさきTMO通信

＜毎度おじゃまします・かわさきTMOタウンマネージャーです＞

## 2013年5月号 No.47

- 川崎駅周辺「通行量調査」
- 外国人宿泊者アンケート
- 亀戸商店街視察
- 事務局便り

発行元：川崎商工会議所  
 発行責任者：副会頭 深堀和子  
 編集責任者：タウンマネージャー 笹原克  
 発行日：2013年5月25日  
 発行部数：1,000部

◆連絡先  
 TEL：044-211-4114  
 FAX：044-211-4118  
 Email：

sasahara@kawasaki-cci.or.jp  
 「まちづくり情報交換誌」を目指しています。タウンマネージャーにお気軽に情報をお寄せください。ご意見・ご感想・ご要望大歓迎です！

### ◇川崎駅周辺「通行量調査」

毎年3月に川崎駅周辺における通行量を定点観測しています。今年も3月の3日(日)と7日(木)に行いました。調査は21地点で、方向別に男性歩行者、女性歩行者、自転車別に10時から20時まで観測を行いました。調査の結果は、かわさきTMO活動報告書に掲載されますが、通信ではその概要を報告いたします。

観測地点で通行量の最も多い地点は「川崎駅の東西自由通路」で3日の休日が11万2千人、7日の平日が8万3千人となります。次いで多いのが「石敢當前」(駅前広場平面交差)で3日が5万6千人、7日が6万4千人、「川崎日航ホテル前」で3日が5万3千人、7日が4万3千人となっています。この3地点が通行量の多い地点となります。

3万人台は2地点あります。「銀柳街」で3日が3万人、7日が2万6千人、「チッタ通り」で3日が3万2千人、7日が1万4千人となります。いずれの地点も休日の通行量が多く、平日は少なくなっています。

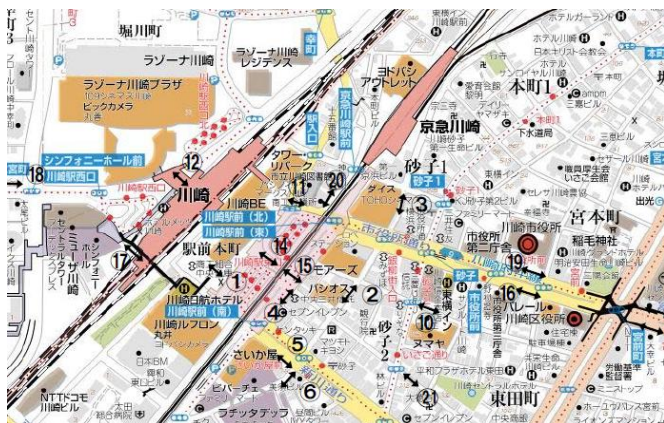
2万人台は、5地点になります。「駅前広場中央横断歩道」で3日が2万7

千人、7日が2万6千人、「さいか屋前」で3日が2万7千人、7日が2万1千人、「アゼリア中央通路1」(サンライト広場横)で3日が2万6千人、7日が2万1千人、「タワリーパーク前」で3日が2万7千人、7日が2万3千人、7日が2万6千人、「アゼリア新川通り」で3日が2万1千人、7日が1万5千人となります。

1万人台は、7地点ありました。「アゼリア中央広場2」で3日が1万9千人、7日が1万4千人、「アゼリア市役所ロード」で3日が1万8千人、7日が1万4千人、「川崎銀座街」で3日及び7日ともに1万6千人、「川崎中央広場リクルートビル前」で3日が1万6千人、7日が1万3千人、「南自由通路」で3日が1万3千人、7日が1万人、「川崎商工会議所前」で3日が1万3千人、7日が1万1千人「市役所通り(第3庁舎前)」で7日が1万1千人、3日が8千人です。1万人以下は次の4地点でした。「たちばな通り商店街」で7日の9千人、「市役所大通り(本庁舎前)」で7日の9千人、「西口大通り」で3日及び7日の7千人、「仲見世通り」で3日及び7日の4千人となっています。

川崎駅周辺地区の人の流れの大きな特徴は、駅周辺及び鉄道に平行な流れ(例えば銀座街・銀柳街・チッタ通り)が大きく、駅と直角となる市役所通り、たちばな通り、仲見世通り、西口大通りの通行が先の地区と比較すると通行量が低くなっています。また、一般的に、日曜日(3日)の方が、平日(7日)よりも通行量が多くなっています。このデータをさらに解析することで、商業の販売促進等に活用していければと考えております。

### ←調査地点位置図



(タウンマネージャー 笹原克)

### ◇外国人宿泊者アンケート

川崎駅周辺地区のホテルに宿泊している外国人の方々に当該地区に対する期待と不満をアンケートし、30名の方々にご協力をいただきました。

昨年の国際化アンケート調査でも明らかにりましたが、当該地区を訪れる外国人の方々は、ビジネスが主流という特徴があります。今回のアンケートでも約6割（57・6%）の方がビジネスで来街しておりました。また、観光で来られた方は約1/4の22・6%でした。買物が主な目的で来られた方は16・1%となりました。宿泊日数は平均で4泊と比較的長く、かつリピート性が高い（今回の来訪が平均で3回目）ことが特性としてあげられます。

外国人宿泊者から見る川崎は、第一に「羽田空港の近接」を53・3%の方が挙げています。第二に「東京と横浜へのアクセスがいい」が46・7%とこれも半数近い方があげられており、川崎の交通便利性の有利性が当該地区の特徴となっています。

次いで、約3割の方々が「街が美しい」や「街に元気がある」「街の人が親切」を挙げています。これは意外と

日本人が自身で気づいていないのですが、外国人が日本に来て最も驚くのが、街がきれいだという人と人がみんな親切だということ。川崎駅周辺地区でも、街のきれいさと人の親切があげられました。

一方、気になる点、改善してほしい点は、「道がわかりにくい」「言葉が通じない」「適当な飲食店がない」がそれぞれ13%程度で挙げられています。それぞれの割合はさほど多くはないのですが、今後の街の改善点として考えていかなければならない点といえます。

### □調査結果

来街目的

- 1 ビジネス
- 2 観光
- 3 買物

滞在期間 平均 3・9日  
何回目か 平均 2・9回目  
いいところ

- 1 羽田空港との近接
- 2 東京・横浜との近接
- 3 関連企業が立地
- 4 街が美しい
- 5 街に元気がある
- 6 いい店が多い

（タウンマネージャー 笹原克）

### ◇亀戸商店街視察

ゴールデンウィーク前の4月25日に、TMOの猪熊会長はじめ商店街や市役所の方、TMO事務局の総勢11名で、亀戸天神藤まつりを開催中の亀戸地区へ行ってまいりました。

「観光レトロ商店街モデル事業」を活用して生まれ変わった亀戸香取勝運商店街と地域コミュニティの中心となるべくこの3月に開館したばかりの亀戸梅屋敷の視察が目的です。

亀戸梅屋敷はやはりこの3月から運行開始となった話題の水陸両用バス「スカイダック・亀戸コース」の発着場ともなっています。亀戸梅屋敷は、街のシンボルの施設となつて、集客力を発揮していました。

視察のあとは、江東区観光協会事務局長、亀戸観光協会会長、亀戸いきいき事業協同組合理事長、亀戸梅屋敷館長との意見交換も行い、買い手がいくらかもあつた銀行跡地を梅屋敷オープンへと結びつけた経緯など興味深いお話を聞かせていただきました。

\* \* \*

コーディネートして下さった金子和夫事務所の金子和夫様、どうもありがとうございました。



↓「レトロモダン」をデザインコンセプトとする亀戸香取勝運商店街（上）と亀戸梅屋敷前広場へ戻ってきたばかりのスカイダック（下）

### ◇事務局便り

（事務局 神谷修）

今年度が始まり早2ヶ月、すでに2回のTMO役員会が開催されました。前号で紹介した商店街協定の第1回認定15店舗に加え、役員会で新たに2店舗が認定されましたのでお知らせいたします。

●はせがわ川崎店（仏壇販売・東田町2-1-1）

●アドアーズ川崎店（ゲームセンター・砂子2-6-26）

「誰でも楽しく歩ける街」を目指す商店街協定。今後も新しい認定店を、TMO通信でご紹介してまいります。どうぞ、よろしく願っています。

（事務局 六反友佳里）